

# ごとう通信

第 79 号

平成 19 年 7 月 1 日

今年はお正月から異変続きです。

天候の加減からか体調を崩す方が多く、「例年と違うなあ」とは思っていました。そんな時期がだらだらと春まで続き、ようやく皆さんの体調が整ってきたなあと思ったら六月後半からバタバタと体調を崩す方が出てきてしまいました。皆さんはどうですか。

僕が東京に上京したのは昭和六十年、あの御巢鷹山に日航機が墜落した大事件のあった年です。東京での初めての夏、学生寮（目白台にある和敬塾）で自分の部屋にしていると倒れそうになるほど暑かったのを覚えています。本当はどうか知りませんが、

「広島より東京のほうが絶対暑い」と感じたものです。そこで覚えたのが生ビールのうまさ！

あれから二十数年、毎年「今年の夏はどうかなあ」などと心配しながらも何とか乗り切ってきました。今年の夏は暑そうですが、いつものように元気に過ごしましょうね。

## 訪問診療のこと

お聞きになった方もいるかもしれませんが、先月、TBSラジオの永六輔さんの番組にゲストとして招かれました。訪問診療のことなどいろいろ質問を受けたりして楽しい時間を過ごしました。ちなみにTBSの社屋の一階には、だれか芸能人のファンらしき集団がおり、中に入ろうとした時、背中に羨望の眼差しを受け

たのもちよつと気持ちよかったです。彼らは永さんのファンには見えませんが…

さて、永さんからの質問は、「あんな、あの大きな診療用の椅子、しょつてくの？」でした。もちろん笑いを提供してくださったのですが、「やっぱり訪問診療ってイメージできない」って言われてしまいました。きつとこれまで僕たちが訪問に伺ったお宅でも最初は、「何を用意すればいいんだろう」と不安に思われていたのでしょう。まさか自転車ですらつと来るなんて思いもしませんよね。

ただ、僕たちが一般的な姿というわけではありません。普通は訪問診療車などというものでスタッフ数名で動いているのではないのでしょうか。僕たちは訪問診療を始めて今年で十年目ですが、そのようなスタイルに